

## 令和元年第11回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和元年 9月26日（木）午後3時01分から午後4時01分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	近本 明
教育委員	潮見 眞千子	教育委員	田代 邦夫
教育委員	西村 幸子		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（7名）

教育政策課長	森 敬	学校教育課長	吉開 和子
学校給食課長	倉掛 伸夫	生涯学習課長	檜木 理恵
文化財課長	宮原 博揮	文化・スポーツ振興課長	大久保 泰輔
社会教育主事	砥綿 麻衣		

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	葉山 順子
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について  
令和元年第10回筑紫野市教育委員会会議録（令和元年8月29日開催）
2. 教育長の報告について（別紙）
3. 部課長の報告について
4. その他
5. 次回の日程 令和元年10月30日（水）14時00分 301会議室

## 会議録

○教育長：定刻となりましたので、ただいまから令和元年第11回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。今日は長澤教育部長が欠席しておりますので、お知りおきください。

では、議事日程の順序に従い、会議を進めます。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いをいたします。

### 日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和元年8月29日開催の令和元年第10回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議はございませんでしょうか。

○（特になし）

○教育長：御異議なしと認めます。よって本件については承認をいただきました。

### 日程第2、教育長の報告の件

- ・2学期及び後期の学校運営について
- ・筑紫地区人権教育研究交流推進委員会研究協力校事業について
- ・学校訪問について
- ・管内教育長会について（令和2年度福岡県立高等学校入学者選抜に係るお願い、福岡地区学力向上推進委員会について、教職員の不祥事防止について、来年度の校長・教頭任用候補者選考試験について、人管による校長ヒアリングについて）
- ・令和元年第56回筑紫野市民体育祭について

○田代教育委員：教職員に限らず、いろんな公的な職に就いている方の不祥事というのは、最近非常に多いような気がします。「こういうことをするとこういう罰則がある」ということは、歯どめにはならないのではないのでしょうか。「こういうことはよくないことだからやめましょう」というのが本来の形だと思いますが、「こういうことをするとこういう罰則があるから損だよ」といみたいな言い方になってしまっていますが、そういうのがあまり歯どめになっていない、抑止力になっていないような気がします。何かもっと根本的なところで、それこそ人格的なところといえますか、その辺で改善されていかないと、後を絶たないというか、なくなるのではないかという気がいたします。

○教育長：人格的なところの指導がまだ弱いということでしょう。「こうしたらこうなるよ」と、それだけで終わってしまっているところが確かにあります。

○西村教育委員：今回の処分の中にも飲酒運転がありましたが、保護者との会合を開かれたようなところは、先生は職務をこなしながら時間に遅れてはいけないと慌てて車で行かれ、あしたの

朝の部活動があるからとか、仕事があるからとって、思わず車に乗って帰ったみたいなどころもあるかもしれません。その場に先生をお呼びするのであれば、「先生、今日はどうやって来られましたか」とか「どうやって帰られますか」とか、保護者だけが聞くのではなくて、ほかのいろんな集まりであっても、その場にいる人たちがみんな、車通勤をされている方というのは大体わかっていると思うので、「今日は車で来ているんじゃないの」と一言声をかけられるような職場の雰囲気を持つのも大切かと思います。

○教育長：筑紫野市、筑紫地区も、以前に比べたらほとんどそういうことはなくなってきました。特に、筑紫野市はわいせつ行為のものはありましたが、飲酒とかについては、今のところゼロ更新が続いていますので、この調子で行ってくれたらなと思います。

○西村教育委員：やはり立地的に公共機関の使いにくい場所というのがあるので、そういうところはみんなで気を使うことが必要かと思います。

○近本教育委員：田代委員からもあったように、根本的なところが何かというと、学校での授業の流れも、周りから枠を決められているでしょう。例えば、今日の授業の目当てというのは、先生が与えて、これです、これで勉強しましょうと枠が決まっています。主体性が少し欠けるような流れができてるように私は感じます。これはしたらいけないという枠をきめるのではなく、それを取り壊して主体的に、「飲酒運転はせん」となるように持って行くことが職場でできたらいいと思います。

西村委員が言ったように、その中で主体的に「こうする」という切り込み方もやっていくということが、必要な流れになってきていると思います。

○教育長：一番必要なところを言っていただいたと思います。職場討議、グルーピングして、5人なら5人、学年を超え、実際に自分はこんなふう失敗しそうになったときに、こうやってブレーキをかけたとか、何か自分たちで少し答えが見出せるような、そういう職場討議を少しずつですがしています。

○近本教育委員：校長が「ああしたらいかん、こうしたらいかん」と言わないで、校長を外したところで、故意に外すわけではないけど、自然のうちに職場で、同僚が「おまえは車の鍵を置いておけ」とか声かけをできるようにしてほしいです。

○教育長：そのような雰囲気の職場にしていくように持っていきます。

○近本教育委員：筑紫野市はこのような方法で行きましょうと伝えてもらうといいです。

○教育長：それを校長会でも言いましょう。

○近本教育委員：そのような雰囲気を校長は醸成してほしいです。

○教育長：原田小学校は、いつも首から「ハンドルキーパー」って札をかけさせています。ですから、その方には最初からお酒を勧めないという学校内のきまりをつくっています。そういう取

り組みをしている学校をもっと広げていきましょう。

○田代教育委員：代行運転とかも大いに活用されたらいいと思います。一人だけ代行をお願いするのであれば、みんなでカンパするとか、何らかの温かい部分をつくってやったら非常にいいかと思います。

○近本教育委員：県教委は同じようなことをずっと言っています。わかっているはずなのに、何ですものでしょう。

○潮見教育委員：やはり自分で自覚するしかないと思います。冷たいようですけど。周りが幾ら言っても、どうしてもする人はします。軽く考えているのでしょうか。本当に真にしてはいけないことということを身に染みて思わないと、どうしても人ごとと思っているところがあると思います。多分、学校の先生だけではないと思います。

○田代教育委員：見つからなければいいみたいな感覚が私たちにもあります。

○潮見教育委員：軽い気持ちです。

○田代教育委員：悪いとわかっているでもです。

○教育長：わかりました。来週の校長会でもしっかり、教育委員さんの声ということで、私がまたお話をします。では、他によろしいでしょうか。

○（特になし）

○教育長：ありがとうございました。それでは、質疑を打ち切りたいと思います。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

続きまして、各課の課長のほうから報告をいただきたいと思います。

## ○教育政策課長の報告

- ・ 9月の市議会の定例会について
- ・ 教育施策大綱・教育振興基本計画等の策定について
- ・ 宝満川のカヌー大会について
- ・ 京町の子どもまつりについて

○近本教育委員：今日の西日本新聞に、スクールロイヤーという言葉が出ていました。どのような人たちをお願いするかわからないけれども、まず、いじめ、それから不登校、虐待、こうなのが深刻化する前にどういうように解決していったらいいかという具体的な取り組み、これを入れたほうがいいのではないかと思います。第三者委員会も、今は事が起きてからです。何でも事が起きて、ああじゃない、こうじゃない、と学校批判となります。ですから、事が起きる前にどうすればいいかということを考えていかないと、あまり解決しないと思います。組み込まれるならそのところも組み込んでいただいて大綱をつくってもらえればと思います。

○田代教育委員：今言われましたスクールロイヤーですが、市役所で言えば顧問弁護士がいらっしゃいます。そういった方との距離を近づけておけば、何かあったときに気軽に相談できるような仕組みというか、体制をつくっておけばいいと思います。

○教育長：はい。いろいろ相談させていただいています。

## ○学校教育課長の報告

・令和元年10月学校・子ども関係行事予定について

○西村教育委員：こういう場に行かれるときは、そこで学校にボランティアで入られている方のかかわり方などを見られておくのもいいと思います。こういうフェスティバルとかバザーとか、そういうのになると、結構ボランティアの方も一緒に参加されているところも多いので、どういふふうなかかわりが、小中学校とあるのかを見られると、広がりがあると思います。

○近本教育委員：行事がずらっとありますが、学校教育課長は、これに全部出るのですか。

○学校教育課長：都合がつく分は全部参加しております。

○近本教育委員：無理していませんか。

○学校教育課長：いいえ。

○近本教育委員：森課長も同じです。ほかの皆さんが、やはり無理するようなことでしたらいけないと思います。もしそういうことがあるならば、教育委員会に提起すればいいと思います。私は大事なことだと思います。代理が行くところは、みんなで分けてでも行くので、教育委員会で提起してください。体を壊わさないようにしてください。

○教育長：ありがとうございます。

○学校教育課長：教育長が一番出られています。

○教育長：いえいえ、そんなことはないです。

○西村教育委員：一つ気になったのが、この10月、教育委員会にはもうお知らせがきていると思いますが、九州PTA大会が26、27日に入っていると思います。26日に筑紫地区だったら春日市のクローバープラサで分科会があります。全体会が27日にマリンメッセ福岡であるというのも一つ知っておくべきかと思います。この一覧に漏れています。

○学校教育課長：PTAの担当課は生涯学習課なので、一覧に掲載しておりません。

○生涯学習課長：もう案内通知は来ています。

## ○学校給食課長

・10月分の献立表について

・給食訪問の予定について

○生涯学習課長

- ・令和元年度パープルプラザフェスタについて

○文化・スポーツ振興課長

- ・スポレクフェスタ2019について
- ・市民体育祭について
- ・第62回福岡県民体育大会秋季大会成績について

○文化財課長

- ・文化庁の文化財調査官による補助事業現地指導について
- ・パープルプラザフェスタ（博物館での大昔の稲刈り体験、ロビー体験）について

○教育長：続きまして、その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、あるいは部課長さんたちのほうから何かありましたら申し出てください。よろしいですか。

○（特になし）

○教育長：これもちまして、令和元年第11回筑紫野市教育委員会定例会を閉会といたします。